

# ハローワーク宇部 就職支援業務報告（令和4年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ①各指標に対する取組

当所においては雇用保険受給者の早期再就職支援を最重要と考え、失業認定日には、受付で『新着求人一覧表』（冊子）を全員に配付し、新着求人及び職業訓練情報の周知や、面接会・セミナーなどのイベントへの参加を呼びかけました。また、特に早期再就職を希望している方に対し、求職者担当制による求人情報の提供、応募書類の作成支援及び面接対策など、きめ細やかな就職支援を行いました。

また、全ての人材不足分野（介護・医療・保育・建設・警備・運輸）について、企業プレゼンテーションと面接会を組み合わせた『会社説明会&面接会』を計8回開催しました。更に、就職支援セミナー『介護を学ぼう』は6回、人手不足分野の企業による個別面談方式の『会社説明会』は延べ103回開催し、求職者の業界理解や企業理解を深め、就職に結びつける取組を行いました。

#### ②中長期的な職員資質向上に向けた取組

当所では、例年、職業紹介・求人関係職員が計画的に管内の事業所訪問を実施しています（年間1人あたり3回以上）。実際の事業活動の見学や従業員の方との対話を通じて、事業所及び関係職種を理解を深め、求人票の記載内容以上の情報を収集し、求人と求職のマッチングを高める取組を行っています。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

オンライン職業相談の利用促進を図るため、地方自治体の関連施設とハローワーク宇部をオンラインで繋ぎ、遠隔地の求職者の方にハローワークに来なくとも、同様のサービス（職業相談・職業紹介）を提供する取組を開始しました。利用された方には好評で、実施件数も徐々に増加しています。

### （3）今後見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・改善の取組について

マザーズハローワーク事業の一環として、令和4年9月にLINE公式アカウントを開設しましたが、十分な情報発信が行われていなかったため、登録者数は低調なままでした。次年度は、マザーズコーナー利用者に限らず、幅広く利用していただけるように機能を充実させ、積極的な情報発信に取り組んでまいります。

#### (4) その他業務運営についての分析等

当所において、令和4年度の有効求職者数の三割近くを高年齢者が占めており、その中でもパートタイム就職を希望する方が半数近くおられます。高年齢求職者の方のニーズを踏まえた求人確保（シニア歓迎求人）及び求人条件緩和指導について更に取り組んでまいります。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就労者・無 業者の件数	生活保護受給者等 の就職率	人材不足分野の 就職件数	生涯現役支援窓口 での65歳以上の 就職件数
令和4年度実績	3,249	2,999	1,001	80.2%	87.9%	212	73.2%	911	96
令和4年度目標	3,473	3,189	925	90.0%	90.0%	224	63.5%	997	95
目標達成率	93%	94%	108%	-	-	94%	115%	91%	101%

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率